

参加登録は2026年8月から開始となります

日本医真菌学会・日本獣医皮膚科学会・ ISHAM WG共催シンポジウム

テーマ：犬と猫の皮膚真菌症
検査と治療法について

このシンポジウムは、海外から動物の真菌症について特に臨床分野に関する専門家を招いて、最新の診断法および治療についての講演と症例検討会を開催します。

*AI翻訳サービス付きなので、英語の講演でも気軽にご参加できます

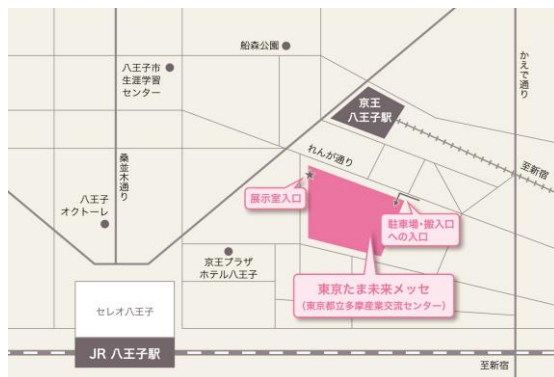
日時
2026
11.22
Sun.
9:00~16:20

会場
東京たま未来メッセ

住所 〒192-0046 東京都八王子市
明神町3丁目19-2
電話 042-697-0802

アクセス

JR八王子駅から徒歩5分
新宿発：約40分（JR中央線特別快速）
横浜発：約60分
立川発：約10分



京王八王子駅3番出口から徒歩2分
新宿発：約40分（京王線特急）

日本獣医皮膚科学会認定医更新評価点の取得について

当シンポジウムに参加すると10ポイント
症例発表を行うと、さらに20ポイント取得ができます

協賛

株式会社ビルバックジャパン 株式会社QIX 富士フイルム株式会社 株式会社ファームプレス

第70回日本医真菌学会総会・学術集会

運営事務局：株式会社春恒社 コンベンション事業部
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル
Tel：03-3204-0401 Fax：03-5291-2176
E-mail：jmmm70@shunkosha.com
大会HP：<https://2026.jmmm.org/>

Timetable

8:55~9:00 会頭挨拶

9:00~9:50 犬のマラセチア関連皮膚炎
Dr. Jacques Guillot (フランス ナント・アトランティック国立獣医学部教授)

10:00~10:50 犬のマラセチア外耳炎
Dr. Jacques Guillot

11:00~11:50 動物の皮膚糸状菌症
大隅 尊史(東京動物皮膚科センター)

ランチオンセミナー
12:00~12:50 次の10年を見据えた獣医皮膚科治療戦略
-マラセチア制御におけるシトラールの可能性-
大嶋 有里(犬と猫の皮膚科)

13:00~13:50 動物の真菌症からのサンプリングと診断法
Dr. Vanessa Barrs (香港大学教授)

14:00~14:50 動物の真菌症の症例検討 1
モデレーター/症例提示:Dr. J. Guillot, V. Barrs, 大村 美紀(株式会社マイコラボ)

15:00~16:00 動物の真菌症の症例検討 2
参加獣医師からの症例提示

参加登録・参加方法



第70回日本医真菌学会総会・学術集会ホームページ

<https://2026.jsmm.org/>にて参加受付をいたします。

←こちらからお申し込みください

- **参加登録受付開始：2026年8月から**
- 当日の会場での参加申し込みの受付を致しません。
- 事前登録受付のみです。ご注意ください

※日本獣医皮膚科学会認定医更新評価点の申請には、当シンポジウムの参加証が必要です。
評価点取得の手続きは、日本獣医皮膚科学会事務局へお問い合わせください。

参加費用：10,000円(同日開催の第70回日本医真菌学会学術集会にもご参加できます)